 EIDOKU (エイドク) の解き方

基本のルール

◎ ① / ② / ③ / ④

	①		③
	②		④

【解答】

◎ ① / ② / ③ / ④

④	①	②	③
③	②	①	④





* マス=単語をかき入れる1つずつのスペース
 枠=4つのマスからなるパズルを完成させる単位

EIDOKU は、上段の横一列4マス、下段の横1列4マス、中央の縦線で区切った左の4マスと右の4マスの4つの「枠」で、同じ単語を2度使わないように指定の単語をすべて埋めて完成させます。

左記の数字で説明します。
 黒字①②③④は最初から入っています。残りの空欄に上記ルールにのっとり埋めると、答えは赤字の①②③④になります。

例題1 (8マス)

◎ green / yellow / pink / brown

brown 	yellow	green 	pink
pink 	green	brown	yellow 

*【ヒント】エイドクのパズルを解いたところでチェックし、正解だったら、下段の和訳の横にすぐ写すのではなく、すきまにもっといっぱい練習しましょう。そのあと、書いた部分を筆箱などで隠し、和訳は単語テストのように自己チェックとして利用するのもいいと思います。

左の例題1では最初にイラストのある色名、brown, pink, green yellow を書き入れます。残りの空欄に上記のルールにのっとり、上段4マス、下段4マス、左半分と右半分の各4マスで同じ単語が重複しないように配置すると、左記になります。

例題2 (16マス チャレンジ)

◎ ① / ② / ③ / ④

	①	③	
			④
	②	④	
③			

【解答】

◎ ① / ② / ③ / ④

④	①	③	②
②	③	①	④
①	②	④	③
③	④	②	①

答えは左記のようになります。考え方は以下の通り。最初から数字が2つ入っている枠、たとえば最上段の横列を見ると、①③がすでに記入済みなので、残りは②か④ですね。一番右の空欄は、すぐ下に④が記入済みのため、ここには④は入らず②と決定。最上段の横1列はそれで①②③が使われたので、残りの一番左は④に決まる、というような手順で進めます。

「チャレンジ」の16マスの説明をします。見るべき「枠」が増えるだけで、基本ルールは同じです。横列4マスの枠が4つ、縦列4マスの枠が4つ、太線で区切った左上4マス、左下4マス、右上4マス、右下4マスからなる4つの枠の計12の枠の中で、同じ単語が2度使われないように埋めていきます。左記の数字で答えを見ないで解いてみてください。